

## 日程案

日独シンポジウム

日独企業のアジア戦略

アジアはパートナーかライバルか

2008年3月4日(火)

デュッセルドルフ商工会議所 (IHK Düsseldorf, Ernst-Schneider-Platz 1, 40210 Düsseldorf)、  
Ernst-Schneider-Saal

- 14.00 h 参加者の受付開始
- 14.30 h **開会の挨拶**  
・フリデリーケ・ボッセ (Dr.、ベルリン日独センター)  
・ヴォルフガング・ミートケ (デュッセルドルフ市経済振興公社)
- 14.45 h **導入——日本企業とドイツ企業のアジア戦略における共通点と相違点**  
・柚岡一明 (日本貿易振興機構デュッセルドルフ)  
・ヴェルナー・パツィヤ (Prof. Dr.、デュースブルク・エッセン大学)
- 15.25 h 質疑応答
- 15.45 h **ドイツ企業の事例紹介\***  
・マルクス・ロイトナー (DHL)  
・ティッセングループ (照会中)
- 16.30 h 休憩
- 17.00 h **日本企業の事例紹介\***  
・伊藤均 (富士通、中国総代室)  
・照会中 (商社)
- 17.45 h **パネルディスカッション**  
司会: ニコル・バステアン (ドイツ経済紙「ハンデルスブラット」)
- パネリスト  
・柚岡一明 (日本貿易振興機構デュッセルドルフ)  
・オリバー・ヴァック (ドイツ機械工業連盟)  
・フランク・カイザー (デュッセルドルフ商工会議所)  
・ドイツ側企業代表者  
・日本側企業代表者
- 19.00 h シンポジウム終了
- ひきつづき デュッセルドルフ市主催レセプション (会場: デュッセルドルフ商工会議所)

協賛  
日独産業協力推進委員会

\* 各事例毎に15分のプレゼンテーション、その後に15分の討論時間を設ける。